

「ゲイ」と「腐女子」から「私」と「あなた」へ

彼女が好きなものは

神尾楓珠 山田杏奈

前田旺志郎 三浦獠太 池田朱那

渡辺大知 三浦透子

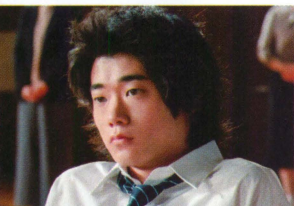
磯村勇斗 山口紗弥加 / 今井 翼

監督・脚本：草野翔吾

原作：浅原ナオ「彼女が好きなものはホモであって僕ではない」(角川文庫刊)

配給：バンダイナムコアーツ、アニメ・プロデュース © 2021「彼女が好きなものは」製作委員会

分 かり 合 え ない 2 人 が 見 つ け た 「 好 き 」 の 形 。



【BL好き】を隠している彼女

【ゲイ】であることを隠している僕

交わるはずの
なかった
二人の出会い、
告白、そして――。

高校生の安藤純(神尾楓珠)は自分がゲイであることを隠している。
ある日、書店でクラスメイトの三浦紗枝(山田杏奈)が、男性同士の恋愛をテーマとした、いわゆるBLマンガを購入しているところに遭遇。
BL好きを隠している紗枝から「誰にも言わないで」と口止めされ、そこから2人は急接近。しばらくして、純は紗枝から告白される。
「自分も“ふつう”に女性と付き合い、“ふつう”の人生を歩めるのではないか?」。
一縷の望みをかけ、純は紗枝の告白を受け入れ、付き合い合うことになったのだが……。

人と人が分かり合うことの困難とその先にある希望を描いた珠玉の物語。

2019年に「腐女子、うっかりゲイに告る。」のタイトルでドラマ化された、浅原ナオトの原作小説「彼女が好きなものはホモであって僕ではない」(角川文庫刊)を草野翔吾監督が瑞々しく映画化。
世間にはびこる“ふつう”という価値観と自分らしさとの狭間で葛藤する純と、その苦悩を知らずに恋をする紗枝の姿を通して、人と人が分かり合うことの困難とその先にある希望を描いた珠玉の物語。



神尾楓珠 山田杏奈

前田旺志郎 三浦獠太 池田朱那

渡辺大知 三浦透子

磯村勇斗 山口紗弥加 / 今井 翼

監督・脚本:草野翔吾 / 原作:浅原ナオト「彼女が好きなものはホモであって僕ではない」(角川文庫刊)

エグゼクティブプロデューサー:成安恵 / プロデューサー:前原美野里、宮本 隼 / タイトルプロデューサー:小泉 朋 / 音楽:タチノ・サトウ / 撮影:月永雄太 / 照明:藤井 進 / 美術:安宅紀史 / 録音:斎藤泰陽 /

監修:山本直輝 / スタイリスト:SAKA / ヘアメイク:寺沢ルミ / 編集:浦部直弘 / 助監督:杉岡知哉 / 制作担当:狭間聡司 / スチール:柴崎ととか / 宣伝デザイン:大寺美トモエ /

宣伝プロデューサー:小口心平 / 企画協力:KADOKAWA / 企画・制作:プロデュース:アニモプロデュース / 配給:バンダイナムコグループ、アニモプロデュース 製作:彼女が好きなものは製作委員会

2023年/日本/121分/デジタル/3.1ch/カラー/デジタル

©2023「彼女が好きなものは」製作委員会 協成:文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

12/3(金) 全国ロードショー